

# TREE

TOHO

Rendezvous with  
Ecology and  
Evolution

7月16日(木) 16:00~17:00 理学部 5(V)号館 2階 5207 教室

## 飛行グモの航海術

—クモの水上行動とその特性—

林 守人 *Morito HAYASHI*

(東北大・生命、ノッティンガム大・生物)

要旨:

クモは糸を風に流して飛行する事で知られており、これら捕食者の移動分散は生態系・生物進化に大きな影響を与えると考えられる。この飛行能力によってクモは大陸間をも移動するとされており、実際陸から数百キロ離れた海上や千メートル以上の大気中、形成直後の火山島でもクモが記録されている。しかしその表面の七割を水で覆われている地球上において、風任せの飛行には相当なリスクが伴う。不運にも着水してしまった個体には何らかの対応策があるのだろうか。本講演ではこの問いを明らかにするために行った研究から最近まとめたものを紹介する。観察されたクモの水上行動は大きく分けて5種類。この中でも特にクモが風を利用して水上を移動するセイリングについてお話ししたい。

尚、セミナー終了後に懇親会もございますので、そちらにも是非ご参加下さい。

web: <http://wiki.livedoor.jp/treeseminar/>

mail: [tree.manager@gmail.com](mailto:tree.manager@gmail.com)